

## 記 者 発 表 資 料

同時資料提供先

・高松サンポート合同庁舎記者クラブ  
・愛媛番町記者クラブ

# 平成22年度 重信川水防演習の実施について

水防演習を円滑に行い、洪水による水害の発生を未然に防止するため、国土交通省・愛媛県・松山市をはじめとする水防管理団体、地域住民の方等の関係者が「水防工法の習得、情報伝達、住民避難、人命救助」等の水防訓練を行う「平成22年度 重信川水防演習」を実施しますのでお知らせします。

この演習をとおして、実際の洪水に備え、演習の参加者、地域の住民や見学者の皆さんに水防活動の重要性を再認識してもらうことで、水防意識の向上を図ることを目的にしています。

演習は、重信川で洪水が発生するとの想定に沿って、水防情報等の伝達、水防団等による水防工法の実施訓練、地元小学生の児童等による避難体験、ヘリコプターによる災害調査、ライフライン復旧訓練等の総合的な現地実施訓練です。

また、見学者の皆さんが参加できる土のう作り、ロープワーク、地震の揺れを体験するコーナー等も設けます。

演習参加は、32団体約800人、見学者は約1,200人が見込まれており総参加人数は約2000人を予定しています。

### 【演習日時・場所】

日 時 : 平成22年5月23日(日) 9:00~11:00  
場 所 : 愛媛県松山市井門町地先(重信大橋下流右岸河川敷)

【主 催】 国土交通省四国地方整備局、愛媛県、  
松山市、伊予市、東温市、松前町、砥部町

平成22年5月17日

国土交通省 四国地方整備局

【本施策は、四国圏広域地方計画「No.6防災力向上プロジェクト」の取組に該当します】

### －問い合わせ先－

#### 【国土交通省 四国地方整備局】

河川部 河川管理課

水災害予報センター 洪水予測専門官 : おぐら きよのり  
小倉 清紀

☎087-851-8061 (内線 3522)

松山河川国道事務所 副所長(河川) : なかおか こうぞう  
中岡 浩三

☎089-972-0034 (内線 204)

調査第一課長 : おおにし としゆき  
大西 利幸

☎089-972-0034 (内線 351)

### 【記者の皆様へ】

水防演習当日の取材につきましては、広報担当者が対応しますので、会場内の「報道席」までお越し下さい。大雨等により参加機関が防災体制をとる必要がある時は中止する場合があります。

## 「平成22年度 重信川水防演習」について

重信川では昭和61年にはじめて実施し、今回で4回目となります。今回の水防演習の主な特徴は以下の通りです。

### ① 新たな市民団体等の参加

今回の水防演習では愛媛大学、香川大学、高知大学の学生や松山市と東温市の自主防災組織、東レ株式会社愛媛工場等、大学生、地元住民、地元企業も水防工法訓練に参加します。

### ② 愛媛県立中央病院DMAT（ディーマット）チームの参加

大規模災害や事故などの被災地に迅速に駆けつけ専門的な訓練を受けた災害派遣医療チームのDMATにおいては同時に多発した負傷者の人命救助を行うため治療の優先度を決定するトリアージ訓練を実施します。

### ③ 緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の参加

国土交通省の緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）においては、大規模災害が発生した際、被災地方自治体等が行う災害応急対策に対する技術的な支援を、円滑かつ迅速に実施することを目的とした訓練を実施します。

### ④ えひめ建設BCP研究会の参加

BCPとは、「事業継続計画」といわれる災害対策計画の1つです。大規模災害発生した場合、48時間以内の対応がとても大切であり、迅速な対応が求められます。建設会社は、建設機械と技術者を派遣して救護・救援活動や災害復旧活動などを行い、県民の安全と安心を支える重要な役割を担っています。

### ⑤ 中央高校生放送部のアナウンス

今回の水防演習ではアナウンスを中央高校生放送部の選抜8名の方方で、分担して実況して頂きます。

### ⑥ その他

地元小学生（浮穴小学校）、浮穴地区自主防災組織連合会が水の中を歩いて避難を行う「水中歩行訓練」を行います。また、大雨を体験する降雨体験機や水防工法体験コーナーを設け、一般の方々も様々な体験が出来るようになっております。

平成22年度 私たちの“ふるさと”を守るために

# 重信川水防演習



日時

平成22年5月23日(日)

午前9時～11時

※雨天決行(洪水時は中止)

場所

一級河川重信川水系重信川  
愛媛県松山市井門町地先

重信大橋下流右岸河川敷地(右図参照)



## ●主催

国土交通省四国地方整備局

愛媛県

松山市、伊予市、東温市、松前町、砥部町

## ●後援

全国水防管理団体連合会、(社)日本河川協会、(財)河川情報センター、(社)四国建設弘済会、(財)愛媛県消防協会、  
愛媛新聞社、読売新聞大阪本社、朝日新聞松山総局、毎日新聞松山支局、産経新聞松山支局、日本経済新聞社松山支局、  
建通新聞社愛媛支局、共同通信社松山支局、時事通信社松山支局、日刊工業新聞社松山支局、  
NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛

## ●参加機関

松山地方気象台、陸上自衛隊第14旅団、陸上自衛隊第14特科隊、陸上自衛隊第14飛行隊、  
愛媛県警察本部、愛媛県松山南警察署、日本赤十字社愛媛県支部、愛媛県立中央病院、  
松山市立浮穴小学校、愛媛県立松山中央高等学校、国立大学法人愛媛大学(防災情報研究センター)、  
国立大学法人香川大学、国立大学法人高知大学、  
各市町自主防災組織、(社)愛媛県建設業協会、えひめ建設BCP研究会、  
松山市消防局、東温市消防本部、伊予消防等事務組合、各市町消防団、  
(株)NTT西日本一四国、(株)NTTネオメイト四国支店、(株)NTTファシリティーズ関西、(株)NTTドコモ四国支社、  
四国電力(株)松山支店、(株)四電工愛媛支店、東レ(株)愛媛工場、  
(財)河川情報センター、(社)四国建設弘済会、四国地方防災エキスパート

●お問い合わせ先：国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所 TEL 089-972-0034

災害は、いつ起こるのか誰にも予測できません。  
日頃から正しい防災知識を身につけて、  
私たちの手で、私たちの暮らしを守りませんか！

プログラム

9:00

11:00

●開会式

●演習開始

- ◇越水対策工
- ◇漏水・決壊対策工
- ◇法くずれ対策工
- ◇準備工
- ◇水防工法実施訓練

◇避難・誘導訓練

◇ライフライン復旧訓練

◇人命救助訓練

◇救出・救護訓練

◇内水排除訓練

◇緊急災害対策派遣訓練

●小学生の発表

●閉会式

●水防工法実施訓練



準備工



法くずれ対策工



漏水・決壊対策工



越水対策工

●避難・誘導訓練



●ライフライン復旧訓練



●被災状況調査訓練



●内水排除訓練



展示・体験  
コーナーの  
紹介

参加しよう！  
体験しよう！



▲雨の強さ体験



▲地震の揺れ体験



▲土石流の疑似体験



▲ロープワーク体験



▲土のう作り体験



▲災害対策用車両の展示



▲自衛隊装備品の展示



▲水防工法の展示